

# 日本臨床歯科補綴学会 認定専門医・専門歯科技工士

## 新規申請手引（2026 年度用）

本学会では、専門医・専門歯科技工士の資格認定を行っています。本手引は、資格認定を申請される会員を対象にしたものです。多くの方々の申請をお待ちしています。

日本臨床歯科補綴学会 認定委員会

### 【2026 年度からの申請方法変更について】

2026 年度より、本学会の認定専門医・認定専門歯科技工士の新規申請手続きは、すべてオンラインで行う方式へ変更しました。

これに伴い、申請書類の作成・提出、審査料および登録料の支払いは、公式サイトおよび会員サイトを通じて電子的に行います。書面での提出や郵送による申請は受け付けておりません。

また、本申請は当該年度の学会年会費を完納している会員のみが行うことができます。年会費未納の方は、あらかじめお手続きを完了してください。

### 【受験条件】

- (1) 日本国歯科医師免許、日本国歯科技工士免許を有すること。
- (2) 学会の会員であること。(当年度年会費納入済みであること)
- (3) 本学会と連携する「日本臨床歯科補綴研修会の WEB コース」の全課程を受講していること。
- (4) 学会の学術大会に1回以上参加していること。

### 【申請期限】

公式サイトからの申請期限は、2026 年 6 月 1 日 23:59 まで とします。  
期限内に申請された分について、当該年度中に審査を行います。

### 【受験日】

日時：2026 年 6 月 27 日（土） 午前：筆記試験 午後：口頭発表・口頭試問

会場：未定

※現在調整中です。詳細が確定次第ご連絡します。

### 【費用と支払い方法】

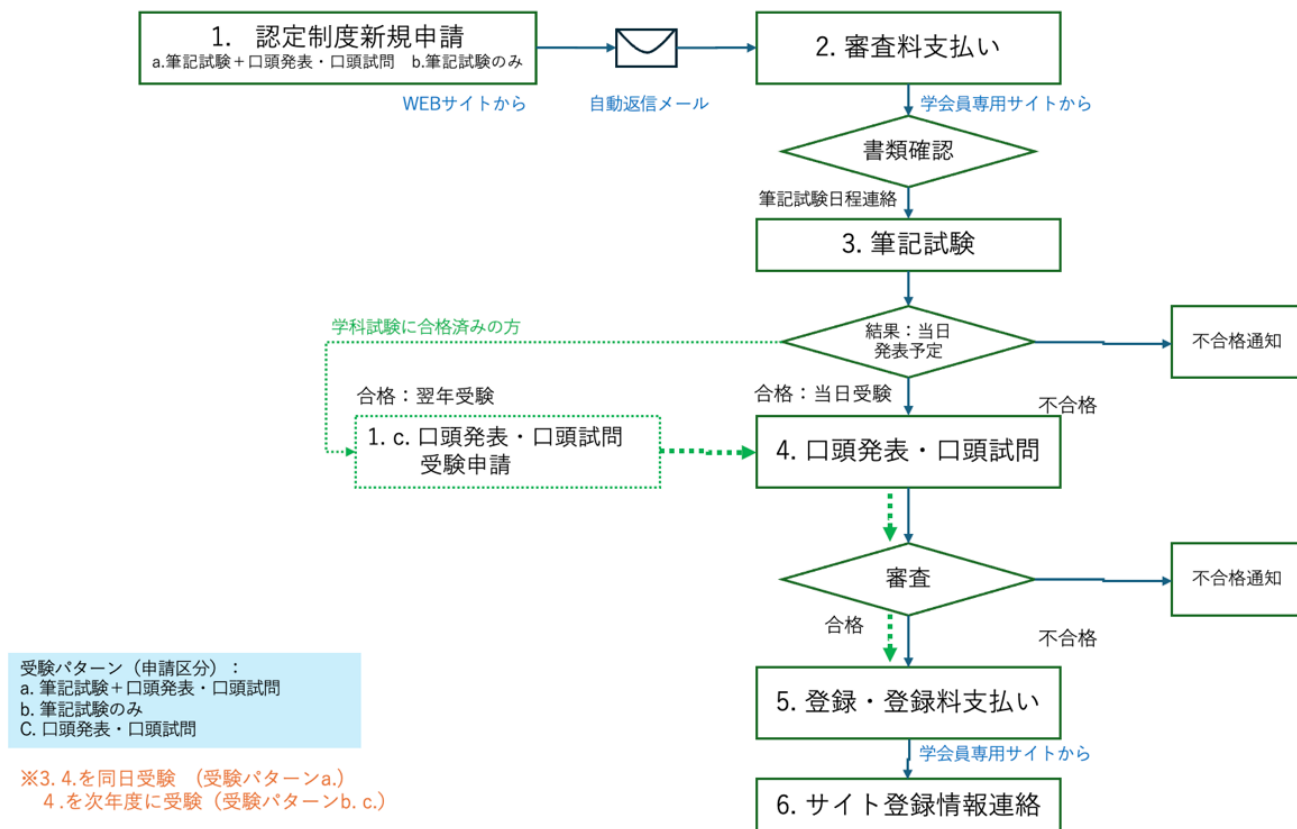
※ 審査料等の支払いは全て学会員サイトから行っていただきます。（カード決済/銀行振込）

- ・専門医 審査料：1 万円、登録料：3 万円
- ・専門歯科技工士 審査料：1 万円、登録料：3 万円

## 【受験の流れ】

筆記試験と口頭試問（症例提示）を同日受験、または、年度を分けて受験することができます。  
 審査料の支払いは、申請後に届く自動返信メール内の URL から行ってください。

### 【フローチャート】



受験パターン（申請区分）：  
 a. 筆記試験+口頭発表・口頭試問  
 b. 筆記試験のみ  
 c. 口頭発表・口頭試問

※3, 4.を同日受験（受験パターンa.）  
 4.を次年度に受験（受験パターンb. c.）

### 【申請区分と提出書類】

	a. 筆記試験+口頭発表・口頭試問	b. 筆記試験のみ	c. 口頭発表・口頭試問審査
歯科医師免許証または歯科技工士免許証の写し	○	○	-
臨床ケース 3 ケース	○	-	○
筆記試験合格証の写し	-	-	○

### 【申し込みページ】

- ・ 新規申請 : [https://jcps2.com/about-certified/nintei\\_shinsei/](https://jcps2.com/about-certified/nintei_shinsei/)
- ・ 口頭発表・口頭試問のみ : [https://jcps2.com/about-certified/nintei\\_koutousimon/](https://jcps2.com/about-certified/nintei_koutousimon/)

### ※筆記試験と口頭発表・口頭試問（症例提示）を分けて受験する場合

- ・ 筆記試験合格者が、翌年以降に口頭発表・口頭試問（症例提示）を受験する際の審査料は不要です。
- ・ 筆記試験が不合格で翌年以降に再受験する場合は、再度同じ手順で申請し、審査料も再度納めて頂きます。

### 【申請が無効となるケース】

以下の場合、申請は無効となります。

- ・申請後7日以内に審査料の支払いが確認できない場合
- ・必要書類が提出されず、期日までに補完されない場合

### 【筆記試験審査】

日本臨床歯科補綴学会学術大会前日に下記の要領で実施します。

筆記試験時間：60分

問題数：50問程度（多岐選択式と記述式）

\*「日本臨床歯科補綴研修会のWEBコース」より出題

合否判定：60/100点以上の者を合格

- ・筆記試験合格者は、同日に口頭発表・口頭試問を行います（15分/人程度を予定）
- ・筆記試験のみ受験し、口頭発表・口頭試問を翌年以降に希望した方のうち、筆記試験合格者には「筆記試験合格通知」を発行します。症例提出時に必要となりますので、大切に保管してください。

### 【試験審査の結果通知】

試験審査の結果に基づき、理事会の承認をもって認定されます。

合格が承認された申請者には、試験会場にて、帰宅者にはメールにて通知します。

### 【合格後の手続き】

#### 1) 登録料の支払い

合格者には、登録料支払い用のQRコードをお渡しします。

メールで通知する場合は、支払い用URLを記載します。

原則として、2週間以内にお支払いください。

お支払いをもって、最終合格の確定となります。

#### 2) 認定書の授与

認定書を作成し、ご自宅へ郵送します。

#### 3) ホームページ掲載

希望者は、氏名・勤務先等の情報を学会ホームページに掲載します。

合格者にお渡しする用紙に記載されたQRコードから、情報提供を行ってください。

### 【認定期間中の条件】

- (1) 学会公式サイトでの認定専門医・認定専門歯科技工士一覧にお名前等の掲載することができる。
- (2) 継続的に学会の会員であること。
- (3) 本学会と連携する「日本臨床歯科補綴研修会のWEBコース」を継続的に再聴講（オブザーバー受講）する。
- (4) 学会の学術大会に1回以上参加していること。

## 【お問い合わせ方法】

学会公式サイトのお問い合わせフォームよりご連絡ください。

## 【その他留意事項】

1. 日本国歯科医師免許証（写）・日本国歯科技工士免許証（写）  
日本国の歯科医師、歯科技工士であることを証明するために必要な書類です。
  - ・申請者自身の歯科医師免許証、歯科技工士免許証の画像と文字が明確に読めるように撮影のこと
  - ・提出形式：JPG, PNG または PDF 形式、2MB 以下
  
2. 履歴書については、大学や専門学校以降から現在までの主な職歴を申し込み画面より入力ください。
  
3. 学術大会学：参加ありに  を入れる。学術大会参加年度を入力。  
（わかる範囲で記入。事務局にてチェックします。）
  
4. 「日本臨床歯科補綴研修会の WEB コース」の受講期間は、「日本臨床歯科補綴研修会の WEB コース」を受講していれば、申し込みサイトの問いに  を入れわかる範囲で受講期間を入力。  
（「日本臨床歯科補綴研修会の WEB コース」に申し込み、受講している記録の管理は研修会事務局で行っているため、受講期間等は申請時に研修会事務局で確認する。）
  
5. 臨床ケース
  - ・「日本臨床歯科補綴研修会の WEB コース」の内容に基づくこと
  - ・上下顎全部床義歯の症例は 1 症例まで（口頭発表症例としては不可）
  - ・3 症例のうち 1 症例は口頭発表用とする
  - ・A4 サイズ・5 ページ以内（写真・図は 1 枚につき 6 画像まで）
  - ・提出形式：PDF（1 症例 1 ファイル、2MB 以下）
  - ・口頭発表症例は、PowerPoint または Keynote を使用（15 分／人）
  - ・提出時、口頭発表症例が分かるよう目印を付与すること
  - ・専門医、専門歯科技工士審査時症例発表の記載・口頭発表項目は、下記に示す。
  
- \* データファイルが 1 個あたり 2MB 以下にできない場合は、仮のデータを添付の上、備考欄に差し替え希望の旨を入力。申請送信後に送られてくる自動返信メールに、2MB 超のファイルを添付し、事務局まで返信・提出する。

#### 6. 専門医審査時症例発表の記載・口頭発表項目

- 患者名：（イニシャル）
- 年齢・性別
- 来院主訴
- 問診結果（治療に対する希望など）
- 初診時情報（例：口腔内写真、X 線画像、歯周組織検査表など）
- 顎機能検査（顎関節触診、筋触診）のチャート表 **【必須】**
- 治療に必要な 3 つの診断（病態診断、発症メカニズムの診断、エンドポイントの診断） **【必須】**
- 治療ステップ（例：初診時→プロビジョナル→ファイナルまで）
- 最終補綴記録（例：技工物写真、X 線画像、口腔内写真）
- 術直後の顎機能検査（顎関節触診、筋触診）チャート表 **【必須】**
- 可能であれば、術後 1 年後の口腔内写真、顎機能検査（顎関節触診、筋触診）チャート表

#### 7. 専門歯科技工士審査時症例発表の記載・口頭発表項目

- 患者名：（イニシャル）
- 年齢・性別
- 来院主訴
- 初診時の X 線写真、SCM 記録、参考模型写真、口腔内写真等があれば望ましい。
- 歯科技工計画（補綴部位、製作の様式等）
- 製作ステップ（ゴシックアーチ記録、チェックバイト記録のコピーなどを添付）
- 完成技工物記録（模型上、口腔内写真）
- 可能であれば、術後 1 年後の口腔内写真等